

令和6年4月吉日

各 位

一般社団法人 海洋共育センター
理 事 長 畝河内 毅
JML
(株)日本海洋資格センター
代表取締役 中 野 隆

第24回六級海技士（航海）第一種養成講習の開催案内について
（JML九州海技学院で開催）

拝啓 陽春の候、益々ご先勝のこととお慶び申し上げます。

平素から船員教育事業に格別のご高配を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、(株)日本海洋資格センター（通称：JML）では、内航海運界の船員不足という深刻な問題に対し、内航海運会社からの強い要請により、JML九州海技学院（熊本県宇城市三角町）におきまして、平成29年度から待望の六級海技士第一種養成講習を開設いたしました。

平成29年度（初年度）は計3回24名（航海科2回、機関科1回）を開催、平成30年度（2年目）は計3回37名（航海科2回、機関科1回）を開催、令和元年度（3年目）は計3回45名（航海科2回、機関科1回）を開催、令和2年度（4年目）は計3回49名（航海科2回、機関科1回）を開催、令和3年度（5年目）はJML九州海技学院（熊本県宇城市三角町）とJML関西事務所（兵庫県西宮市）で計4回37名（航海科3回、機関科1回）を開催、令和4年度（6年目）は計3回40名（航海科2回、機関科1回）を開催し、さらに令和5年度（7年目）は計3回33名（航海科2回、機関科1回）を開催し、7年で延265名の受講生を輩出してきました。

また、令和6年度は、既に第23回内燃機関六級海技士（機関）第一種養成講習を、受講生28名で令和6年4月9日開講により現在開催中でございます。

さて、この度令和6年度2回目として、JML九州海技学院で第24回六級海技士（航海）第一種養成講習を、令和6年7月8日開講で開催することとなりましたので、別紙のとおり受講生の募集につきまして、ここにご案内を申し上げます。

この第24回六級海技士（航海）第一種養成講習は、全く乗船履歴のない方（通常では2年24ヶ月以上の乗船履歴が必要）が、当講習で座学（学科）2.5ヶ月間（420時間）と、乗船実習（社船訓練）2ヶ月（245時間）及び就職指導5時間の計4.5ヶ月間（670時間）の講習でございます。（別紙参照）

さらに、この養成講習は難易度の高い講習であり、講習修了後は船員としてまた即戦力として対応できる講習でございます。

なお、この養成講習修了後、船員として6ヶ月（有給休暇除く）乗船が必要であり約10.5ヶ月の短期間で、六級海技士（航海）の海技免状が取得されることとなります。

最後になりましたが、今後も「教育機関」や「公共機関」として船員教育事業の重要な役割を担っていく所存ですので、当養成講習の開催の趣旨につきまして、ご理解ご協力を賜わり、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。